

俊敏かつ柔軟なデータ活用で、DXのさらなる加速へ。

Hitachi Virtual Storage Platform 5200, 5600 Hitachi Virtual Storage Platform 5200H, 5600H



VSP 5200, 5200H



VSP 5600, 5600H

Hitachi Virtual Storage Platform 5000シリーズは、日立がこれまで培ってきた高信頼技術を継承しながらアーキテクチャを見直し、即応性と柔軟性を強化した、持続可能性を実現する環境配慮型ストレージプラットフォームです。

VSP: Hitachi Virtual Storage Platform
Hitachi Virtual Storage Platform 5000シリーズ: VSP 5100,5500,5100H,5500Hと VSP 5200,5600,5200H,5600Hの総称

デジタルビジネスを加速する高性能・俊敏性

プロセッサなどのハードウェアの世代更新だけではなく、アーキテクチャを一新。同時に、フラッシュドライブの性能を引き出す最新技術NVM Express™ (NVMe™)を取り込み、フラッシュドライブのさらなる高速化に対応しました。膨大なデータを遅延なく処理・活用し、流動的なビジネス環境に即応できます。

社会を支える高信頼

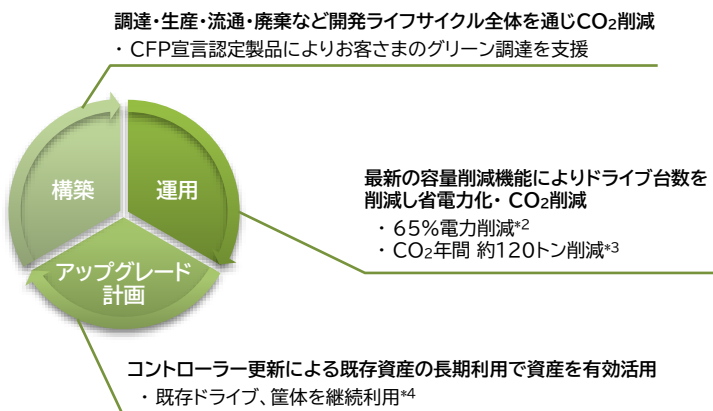
システムの集約化で高まる事業停止リスクに対し、装置内のコンポーネント・ネットワークの多重化や、メモリー冗長再構築機能を実装。実績あるリモートコピー機能や仮想化技術はそのままに、磨き続けてきた信頼性をさらに高め、ビジネスの継続性を強化します。

変化に対応する柔軟性

ビジネスの拡大や事業の統合には、スケールアウトで柔軟に対応。さらに、仮想化環境への親和性や運用管理の効率を向上し、クラウド基盤に適した運用を可能に。ビジネスの変化に合わせた効率的なストレージ運用とIT投資の最適化を実現します。

持続可能性と環境配慮

データの高速・高圧縮による運用コスト削減や、筐体の長期利用によって、資産保護と持続可能性の向上を実現。また、最新の容量削減機能による省電力、CO₂排出量の削減で環境にも配慮し、CFP宣言認定製品*1の提供を通して、お客さまのグリーン調達を支援します。



*1: VSP 5100/5500,5100H/5500Hで認定済み。

*2: VSP 5000シリーズにて容量削減前後のストレージ全体の消費電力を比較 (前:7.6TB SSD 2304台搭載、後:同ドライブ576台搭載)

*3: 利用する電力会社により異なります

*4: 寿命部品のうち、ドライブは稼働保証期間中に寿命を超える可能性があるため、適宜リプレースをお願いします

NVMe: Non-Volatile Memory Express CFP: Carbon Footprint of Products



